



湖北地域消防本部

特殊災害対応訓練を実施しました！

滋賀県では令和7年に国民スポーツ大会等の開催が予定されており、消防機関にはテロ災害等も考慮した大規模災害への対応能力の向上が一層求められている状況です。

湖北地域消防本部では、令和6年12月9日(月)にJR米原駅において、東海旅客鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社及び近江鉄道株式会社と連携し、大規模災害を想定した特殊災害対応訓練を実施しました。

多数の人々がいる駅構内において有毒ガスが発生したことを想定し、集団災害等の発生時における各機関との活動共有を行い、関係機関との連携強化を図ることができました。

JR 米原駅関係者による乗客の避難誘導及び傷病者搬送



傷病者除染



傷病者搬送



指揮活動



救急トリアージ



救助活動

